

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部 しごと共創センター		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目		02	商工振興費

方向性 3 資源を活かす
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施策方針 1 地域資源の磨き上げと受け入れ環境の充実

事業名	新規ビジネス創出支援事業	事業開始年度	平成 25 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市産業振興基本条例 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	商工業者、観光業者など	<ul style="list-style-type: none"> ●観光事業者などにより、外国人観光客に対し地域資源を活かした商品やサービスが開発され、滞在時間の延長、観光消費額の向上が図られている。 ●商品やサービス等の開発をきっかけにした販路拡大、売上向上が促進され、競争力のある市内事業者が増えている。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	インバウンド需要への対応	観光関連事業者 経済団体、観光協会	・外国人向け商品、サービスの開発 ・事業実施の調整、事業者への周知

3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》						
	<p>【外国人向け商品・サービス開発支援事業】</p> <p>○増加するインバウンド需要に対応するため、市内観光事業者等に対して、滞在時間の延長、観光消費額の向上につながる商品やサービスの開発に向けて、「きっかけ」となるセミナーを開催する。</p> <p>○廿日市市内における外国人観光客のクレジットカードの利用実績から、国籍別や月別消費額など消費動向を調査し、観光事業者等にインバウンド向け商品・サービスの開発や売上向上を図るうえで参考としてもらう。</p> <p>【歳入】 観光コンテンツ開発支援事業補助金（補助率1/2） 1,000 千円</p> <p>【歳出】 外国人向け商品・サービス開発支援業務委託料 2,000 千円 ○インバウンドセミナー実施業務 ○クレジットカード売上分析業務</p>						
コスト情報（円）	項目		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算		
	財源内訳	直接事業費 A	1,800,000	2,000,000	2,000,000		
		国庫支出金					
		県支出金	900,000	1,000,000	1,000,000		
		借入金（市債）					
		その他(使用料など)					
		市（市税など）	900,000	1,000,000	1,000,000		
		人件費(按分) B	人	0.50 人	0.50 人		
				4,353,500	4,254,500		
		総事業費(A+B)	1,800,000	6,353,500	6,254,500		
到達目標	①	人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人		
		市民1人当たり	15	54	53		
到達目標	②	活動及び成果指標	単位	H30実績値	R1目標値	R2目標値	備考
		活動成果	インバウンドセミナー開催回数	回	2	2	2
		観光消費額	億円	267	288	290	産業振興ビジョンKPI

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部観光課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
	目	03	観光費

方向性 3 資源を活かす
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施策方針 1 地域資源の磨き上げと受け入れ環境の充実

事業名	観光おもてなし向上事業	事業開始年度	平成 27 年度
	観光案内機能の充実 通信環境の充実	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	外国人観光客
	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)	○観光案内機能及び通信環境の充実により、観光客が安心・便利に観光スポットを周遊できる。(特に外国人観光客)

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	○無料公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスポイントの整備 ○多言語対応の取組	NTTビジネスソリューションズ㈱、NTTプロードバンドプラットフォーム㈱	○Hiroshima Free Wi-Fiサービスの提供

3 令和 2 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	《制度・事業の概要》 宮島において、快適で安心して観光ができる環境を整備し、観光客へのおもてなし向上を図る。						
	○無料公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備 外国人観光客の受入環境の充実を図るため、宮島島内に無料公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスポイントを2箇所整備する。 【歳出】 無料公衆無線LAN整備業務委託料(紅葉谷公園、宮島橋橋旅客ターミナル内) 2,145 千円						
○多言語版弥山登山マップの作成 外国人観光客に安心・快適な登山情報を提供する。 【歳出】 多言語版弥山登山マップ作成業務委託料 3,000 千円							
コスト情報(円)	項目		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算		
	直接事業費 A		1,004,000	27,915,000	5,145,000		
	財源内訳	国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)		24,300,000			
		その他(使用料など)		2,070,000			
	市(市税など)		1,004,000	1,545,000	5,145,000		
人件費(按分) B		0.30 人 2,576,400	0.30 人 2,612,100	0.30 人 2,552,700			
総事業費(A+B)		3,580,400	30,527,100	7,697,700			
単位換算	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人			
	市民1人当たり	30	260	66			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考	
	活動	無料公衆無線LAN整備箇所(AP数)	箇所	7	9	11	
	成果	総観光客数(宮島地域)	万人	518	573	575	広島県観光客数の動向
		外国人観光客数	万人	38	54	61	広島県観光客数の動向

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部観光課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
	目	03	観光費

方向性 3 資源を活かす
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施策方針 1 地域資源の磨き上げと受け入れ環境の充実

事業名	観光おもてなし向上事業	事業開始年度	平成 27 年度
	観光案内機能の充実 通信環境の充実	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	外国人観光客	○観光案内機能及び通信環境の充実により、観光客が安心・便利に観光スポットを周遊できる。(特に外国人観光客)

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	○無料公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスポイントの整備 ○多言語対応の取組	NTTビジネスソリューションズ㈱、NTTプロードバンドプラットフォーム㈱	○Hiroshima Free Wi-Fiサービスの提供

3 令和 2 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	《制度・事業の概要》 宮島において、快適で安心して観光ができる環境を整備し、観光客へのおもてなし向上を図る。							
	○無料公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備 外国人観光客の受入環境の充実を図るため、宮島島内に無料公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスポイントを2箇所整備する。 【歳出】 無料公衆無線LAN整備業務委託料(紅葉谷公園、宮島橋橋旅客ターミナル内) 2,145 千円							
○多言語版弥山登山マップの作成 外国人観光客に安心・快適な登山情報を提供する。 【歳出】 多言語版弥山登山マップ作成業務委託料 3,000 千円								
コスト情報(円)	項目		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算			
	直接事業費 A		1,004,000	27,915,000	5,145,000			
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		借入金(市債)		24,300,000				
		その他(使用料など)		2,070,000				
	市(市税など)		1,004,000	1,545,000	5,145,000			
	人件費(按分) B		0.30 人 2,576,400	0.30 人 2,612,100	0.30 人 2,552,700			
	総事業費(A+B)		3,580,400	30,527,100	7,697,700			
	ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人			
市民1人当たり		30	260	66				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考	
	活動	無料公衆無線LAN整備箇所(AP数)	箇所	7	9	11		
	成果	総観光客数(宮島地域)		万人	518	573	575	広島県観光客数の動向
		外国人観光客数		万人	38	54	61	広島県観光客数の動向

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部 観光課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目		03	観光費

方向性 3 資源を活かす
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施策方針 2 観光情報の発信と誘客の強化

事業名	観光誘客強化事業	事業開始年度	平成 27 年度
	誘致活動の展開 情報発信の強化	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	観光客
	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)	○観光客の誘致活動により観光客数の年次目標を達成している。 ○観光客が各種情報媒体を活用し、的確な観光情報を収集できる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	国・県や観光関連団体と連携し、効果的なインバウンド誘客に向けた取組を行う。	国・県・県外市町、(独)日本政府観光局、(一社)宮島観光協会	○国内外に向けての情報発信や誘客活動

3 平成 2 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	《制度・事業の概要》 観光プロモーションツールの作成や広域的な連携による誘客活動を通じて、観光客の増加を図る。						
	○せとうち広島デスティネーションキャンペーンに合わせた誘客強化 【歳出】 県外旅費等 713 千円 せとうちパレット日本博実行委員会負担金 5,000 千円 (宮島を舞台とした観光誘客事業の実施)						
活動内容	○インバウンド(台湾)情報発信 中山間地域へのインバウンド強化のため、海外のWebサイトを活用し観光情報を発信する。 【歳出】 インバウンド(台湾)情報発信業務委託料 1,848 千円						
	○訪日旅行の促進 外国人観光客増加のための活動組織へ事業負担金を支出し、各種プロモーション活動を国・県等と連携して行う。 【歳出】 広島県国際観光テーマ地区推進協議会負担金 1,800 千円						
活動内容	○観光PR用コンテンツの作成 廿日市市の魅力ある観光資源の動画作成を行う。 【歳出】 観光PRコンテンツ作成業務委託料 3,500 千円						
	○観光友好都市交流事業 モン・サン＝ミッシェル(フランス)市長への表敬訪問及び観光プロモーションの実施 【歳出】 観光友好都市交流事業委託料 9,500 千円						
活動内容	○体験観光ガイドブック(多言語版)の増刷 【歳出】 印刷製本費 1,012 千円						
	コスト情報(円)	項目		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算	
財源内訳		直接事業費 A	20,964,179	5,411,000	23,373,000		
		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)	4,100,000				
		その他(使用料など)	3,000,000				
市(市税など)		13,864,179	5,411,000	23,373,000			
人件費(按分) B		0.60 人 5,136,600	0.60 人 5,224,200	0.60 人 5,105,400			
総事業費(A+B)		26,100,779	10,635,200	28,478,400			
ト換算		① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人		
	市民1人当たり	222	91	243			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考	
	活動	観光案内所(宮島口)利用件数(月平均)	件	—	—	3,000	
	成果	総観光客数	万人	754	840	844	広島県観光客数の動向
	成果	外国人観光客数	万人	38	54	61	広島県観光客数の動向

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部 観光課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目		03	観光費

方向性 3 資源を活かす
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施策方針 2 観光情報の発信と誘客の強化

事業名	観光誘客強化事業	事業開始年度	平成 27 年度
	誘致活動の展開 情報発信の強化	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	観光客
	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)	○観光客の誘致活動により観光客数の年次目標を達成している。 ○観光客が各種情報媒体を活用し、的確な観光情報を収集できる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	国・県や観光関連団体と連携し、効果的なインバウンド誘客に向けた取組を行う。	国・県・県外市町、(独)日本政府観光局、(一社)宮島観光協会	○国内外に向けての情報発信や誘客活動

3 平成 2 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	《制度・事業の概要》 観光プロモーションツールの作成や広域的な連携による誘客活動を通じて、観光客の増加を図る。						
	○せとうち広島デスティネーションキャンペーンに合わせた誘客強化 【歳出】 県外旅費等 713 千円 せとうちパレット日本博実行委員会負担金 5,000 千円 (宮島を舞台とした観光誘客事業の実施)						
活動内容	○インバウンド(台湾)情報発信 中山間地域へのインバウンド強化のため、海外のWebサイトを活用し観光情報を発信する。 【歳出】 インバウンド(台湾)情報発信業務委託料 1,848 千円						
	○訪日旅行の促進 外国人観光客増加のための活動組織へ事業負担金を支出し、各種プロモーション活動を国・県等と連携して行う。 【歳出】 広島県国際観光テーマ地区推進協議会負担金 1,800 千円						
活動内容	○観光PR用コンテンツの作成 廿日市市の魅力ある観光資源の動画作成を行う。 【歳出】 観光PRコンテンツ作成業務委託料 3,500 千円						
	○観光友好都市交流事業 モン・サン＝ミッシェル(フランス)市長への表敬訪問及び観光プロモーションの実施 【歳出】 観光友好都市交流事業委託料 9,500 千円						
活動内容	○体験観光ガイドブック(多言語版)の増刷 【歳出】 印刷製本費 1,012 千円						
	コスト情報(円)	項目	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算		
直接事業費 A		20,964,179	5,411,000	23,373,000			
財源内訳		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)	4,100,000				
		その他(使用料など)	3,000,000				
		市(市税など)	13,864,179	5,411,000	23,373,000		
人件費(按分) B		0.60 人 5,136,600	0.60 人 5,224,200	0.60 人 5,105,400			
総事業費(A+B)		26,100,779	10,635,200	28,478,400			
ト換算		① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人		
	市民1人当たり	222	91	243			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H30実績値	R1目標値	R2目標値	備考	
	活動	観光案内所(宮島口)利用件数(月平均)	件	—	—	3,000	
	成果	総観光客数	万人	754	840	844	広島県観光客数の動向
	成果	外国人観光客数	万人	38	54	61	広島県観光客数の動向

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

方 向 性 3 資源を活かす
 重 点 施 策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施 策 方 針 2 観光情報の発信と誘客の強化

担当課名	環境産業部観光課		
予 算 科 目	会 計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目		03	観光費

事業名	観光誘客強化事業	事業開始年度	平成 27 年度
	誘致活動の展開 情報発信の強化	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	観光客	<ul style="list-style-type: none"> ○観光客の誘致活動により観光客数の年次目標を達成している。 ○観光客が各種情報媒体を活用し、的確な観光情報を収集できる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	観光客の動向やニーズを的確に捉え、効果的な観光誘客活動に取り組む。	観光事業者	各観光誘客活動のサポート

3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》 首都圏等による観光誘客活動や観光情報の発信を継続的・効果的に行う。						
	○宮島口旅客ターミナル施設(付加機能部)の運営(観光案内、物販、情報発信、賑わいづくり)	【歳出】	宮島口旅客ターミナル施設(付加機能部)運営業務委託料	49,788	千円		
	○宮島来島者アンケート調査の実施	【歳出】	宮島来島者アンケート調査業務委託料	1,997	千円		
	○観光パンフレットの増刷(印刷製本費)	【歳出】	パンフレット及びマップ(各2万部)	1,496	千円		
	○県外等における誘致活動及び広告宣伝	【歳出】	誘致活動旅費	744	千円		
			広告料	500	千円		
	○その他関連事業費	【歳出】	報償費、需用費、役務費、使用料及び賃借料ほか	755	千円		
	○会計年度任用職員の配置	【歳入】	雇用保険料	6	千円		
		【歳出】	職員給与費・共済費・交通費等	2,482	千円		
	コスト情報(円)	項目					
直接事業費 A		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算			
財源内訳		国庫支出金	5,745,979	6,427,000	57,762,000		
		県支出金					
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)	1,126,000	126,000	6,000		
		市(市税など)	4,619,979	6,301,000	57,756,000		
人件費(按分) B		0.50 人	0.50 人	0.50 人			
			4,280,500	4,353,500	4,254,500		
総事業費(A+B)		10,026,479	10,780,500	62,016,500			
単位コスト換算	①人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人			
	市民1人当たり	85	92	529			
到達目標	活動及び成果指標		単位	H30実績値	R1目標値	R2目標値	備考
	活動	観光案内所(宮島口)利用件数(月平均)	件	-	-	3,000	
	成果	総観光客数	万人	754	840	844	広島県観光客数の動向
		外国人観光客数	万人	38	54	61	広島県観光客数の動向

令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部観光課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目		03	観光費

方向性 3 資源を活かす
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る
 施策方針 2 観光情報の発信と誘客の強化

事業名	観光資源ネットワーク化事業	事業開始年度	平成 27 年度
	廿日市市観光振興基本計画のマネジメント 地域の魅力創造事業の推進	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	観光客 市民	○世界遺産を擁する「宮島」を中心に、本市に多くの人々が訪れるようになっている。 ○戦略的かつ効果的な観光施策の推進が、地域の活性化や雇用の拡大などに波及している。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	○観光施策に関する情報収集、現状把握、分析 ○観光振興基本計画のマネジメント推進体制の構築	観光関係団体 学識経験者	○廿日市市観光振興基本計画に掲げる事業の進捗管理等

3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	<<制度・事業の概要>> 市域全域の観光振興に係る進捗管理のほか、中山間地域を対象とした事業展開を図る。						
	○ 廿日市市観光振興基本計画の進捗管理 計画に掲げる事業の進捗状況を把握し、PDC Aサイクルを継続的に行うことを目的に委員会を開催す 【歳出】 報償費(学識) @7,340×1人×1回 8千円 費用弁償(学識・県外) @38,540×1人×1回 39千円						
○ 観光案内看板の整備 中山間地域の周遊観光を促進するため、佐伯総合スポーツ公園及び岩倉ファームパークキャンプ場に観光案内看板を整備する。 【歳出】 佐伯地域観光案内看板製作・設置業務委託料 2,600千円							
○ 地域色豊かな交流地域の形成 中山間地域観光連携協議会(仮称)を設立し、中山間エリアの情報発信の強化、誘客促進を図る。 【歳出】 地域の魅力創造事業委託料 2,000千円							
○ 持続可能な観光地経営に向けた調査・研究 【歳出】 講師謝礼、旅費ほか 408千円							
コスト情報(円)	項目		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	平成 2 年度予算		
	財源内訳	直接事業費 A	7,090,720	11,995,000	5,055,000		
		国庫支出金					
		県支出金	1,998,000	2,000,000			
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)					
		市(市税など)	5,092,720	9,995,000	5,055,000		
		人件費(按分) B	0.50人 4,294,000	0.50人 4,353,500	0.50人 4,254,500		
		総事業費(A+B)	11,384,720	16,348,500	9,309,500		
	単位 ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,487人	117,487人	117,215人		
市民1人当たり		97	139	79			
到達目標	活動及び成果指標		単位	H30実績値	R1目標値	R2目標値	備考
	活動	委員会の開催	回	1	1	1	
	成果	総観光客数	万人	754	840	844	広島県観光客数の動向
		外国人観光客数	万人	38	54	61	広島県観光客数の動向